



令和2年9月30日
社会福祉法人向学会
あさひ保育園

朝晩、めっきり涼しくなり、スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋、実りの秋を迎えています。子どもたちは毎日、園庭でしっかり体を動かして遊び、園外に出かけては、秋の自然の移り変わりを見ながら散歩を楽しんでいます。この季節は、気温が不安定ですので、その日の天候や気温、体調に合わせて、カーディガンをはおるなど、ご家庭で調節をお願いします。また、ロッカーへ用意していただくと保育園でも、その子に合わせて調節いたします。幼児クラスは、制服や長袖体操服の着用等、調節をお願いします。30日には毎年恒例の芋ほりに出かけます。なかなか終息しない新型コロナウイルス禍のもと、いつもの年のように行事はできませんが、今年ならではの遊びを考え、職員一同で取り組んでおります。ご家庭での様子や疑問に思ったことなど、連絡帳や電話を利用して、お気持ちを伝えてください。子育て情報を共有してまいります。よろしくお願いいたします。

	日	月	火	水	木	金	土
十 月 の 予 定					1	2	3 運動会参観日 (宙組)
	4	5	6	7	8	9 交通安全教室 10時~	10
	11	12 ← 発育測定 →	13	14 避難訓練	15 誕生会 クラスだより 配布	16	17
	18	19	20	21	22	23	24 保育の日
	25	26	27	28	29	30 遠足(全組) 園便り 雑費集袋 献立表 配布	31

保育のねらい

<光組> 0歳児

- 安定した気持ちで過ごせるよう子どもの欲求や気持ちに寄り添う。
- 戸外遊びを通じて体を動かすことを楽しむ。

<花組> 1歳児

- 気温差や体調に留意しながら、健康に過ごせるようにする。
- 秋の自然に触れながら、散歩や戸外遊びを楽しむ。

<風組> 2歳児

- 一人ひとりの健康状態と活動量を把握し、十分に休息をとって、快適に過ごせるようにする。
- 身近な秋の自然に触れて遊ぶ。

<星組> 3歳児

- 生活の仕方がわかり、身の回りのことを自分でしようとする意欲を育てる。
- 秋の自然に触れ、秋の動植物に興味関心を持つ。

<虹組> 4歳児

- 季節の変化に応じ、安全で健康に過ごせるようにする。
- 友だちと一緒に集団遊びやルールのある遊びを十分に楽しみながら友だちとのつながりを広げる。

<宙組> 5歳児

- 季節の変化に応じて健康で快適な生活を送れるようにする。
- 友だちと共通の目的に向かって、活動する中で折り合いをつけながら、自分の力を発揮する。
- 秋の自然に触れたり、収穫の喜びを味わいながら、季節の変化に興味を持つ。

※10月3日(土)は運動会参観日(宙組)

先日お配りしました「運動会について」のお知らせをご覧ください。困ったときは、担任へお尋ねください。

※10月9日(金)交通安全教室

2歳児さん以上が参加し、交通ルールについて学びます。

※10月30日(金)遠足

光・花・風ぐみさんは、園周辺の散歩・お弁当
星・虹・宙ぐみさんは、亀浦にある畑まで芋ほりに出かけます。
詳しいことはクラスだよりでお知らせいたします。



早めのお知らせ

- 幼児クラスの参観&給食会(11月)は中止にいたします。
- 今年度のバザーは、予約販売のみとさせていただきます。
(水筒の肩紐カバー、お道具箱入れ、連絡ばさみ、体操服袋、マスク移動ポケット、デザート、和菓子ほか)11月に入りましたら、注文票をお配りしますので、ご協力よろしくお願い致します。

食育だより①

血液をサラサラにする魚

秋はサンマがおいしい季節。サンマには血液をサラサラにする成分、DHA(ドコサヘキサエン酸)とEPA(エイコサペンタエン酸)が多く含まれています。塩焼き、生姜煮、炊き込みご飯、かば焼きなどで味わってください。

ハロウィンクッキング(クッキーづくり体験を)

10月31日のハロウィンでは、子どもと一緒に調理を楽しみましょう

材 料

かぼちゃ(またはサツマイモ)100g 砂糖30g
バター50g ホットケーキミックス150g

作り方

- ① 蒸したカボチャをつぶし、砂糖、バターを加えて混ぜる。
- ② ホットケーキミックスを①に加えて混ぜる。
- ③ 薄くのばして型抜きする
- ④ フライパンで焼く。



メディアだより①

スマホ・メディア、子どもにかかわる困りごとQ&A

Q. 授乳中はスマホを使用しないほうがいいと聞きますが、赤ちゃんは目を閉じています。そのタイミングでの使用はだいじょうぶではないのですか?

A. 授乳中に赤ちゃんがトロトロまどろんで見えることがありますね。でも実は、赤ちゃんは飲んでる間に目をつぶっても時々、目を開けて授乳してくれる人の目を見ています。これをアイコンタクトと呼び、親子の愛着形成に必要なことです。授乳している人も赤ちゃんを抱っこしながら、いつもより早く飲む、飲まない、飲むスピードが遅い、眠そうだ、ご機嫌がいいかなど、赤ちゃんを観察しながら、意味のある言葉を持たない赤ちゃんからの情報を得ています。しかも授乳期はたったの1年です。

ちょっと我慢して子育てを楽しんでください。
スマホの画面より、わが子を見てほしいのです。
スマホは便利な面もありますが、赤ちゃんが寝ている時間に、必要な時だけ使うようにしましょう。
子どもが危ないスマホ社会の落とし穴より

